



As-me ESTELLE

**第58期 (2016年3月期)
第2四半期決算説明資料**



2015年11月

証券コード:7872 東証1部

As-me エステール株式会社



I . 2016年3月期 第2四半期決算概要

1. 第2四半期決算ハイライト
2. 第2四半期決算サマリー
3. 損益の状況
4. 既存店売上高の動向(As-meエステール単体ベース)
5. 財政状態
6. 財務の状況
7. 連結キャッシュ・フローの状況
8. 店舗展開の状況
9. 通期業績予想(連結)
10. 配当実績と予定

1 第2四半期 決算ハイライト

(単位:百万円)

	2014 / 9 (前第2四半期)	2015 / 9 (当第2四半期)	前年同期比 増加率	2015 / 3 (前期)
売上高	15,984	16,316	2.1%	33,778
営業利益	47	52	11.7%	1,037
経常利益	△44	66	—	1,059
親会社株主に 帰属する当期 純利益	△302	△201	—	722

2 第2四半期 決算サマリー

当第2四半期連結会計期間の業績は、売上高は、客数の増加が客単価の低下等を押上げ売上総利益率も0.8ポイント改善しました。また、店頭集客力強化の企画と既存店のリニューアルを先行して実施しましたが、実質所得の伸び悩みや消費者の物価動向への警戒感などから力強い回復が見られませんでした。

- 売上高は前年同期比2.1%増。売上高総利益率は0.8ポイント増加。
その結果、売上総利益も同3.4%増。
- 営業利益は、販管費の増加により前年同期比11.7%増の52百万円を計上。
- 経常損益は、受取配当金が18百万円減少しましたが為替差益の影響で66百万円を計上。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人住民税の計上もあり201百万円の損失を計上。

3 損益の状況

(単位:百万円)

	2014 / 9 (前期)	2015 / 9
売上高	15,984	16,316
売上原価	6,278	6,283
売上総利益	9,705	10,033
販管費	9,658	9,980
営業利益	47	52
営業外損益	△91	13
経常利益	△44	66
特別損益	△78	△104
親会社株式に帰属する四半期純損失	△302	△201

【主な収益変動要因】

■売上高は、客数の増加により客単価の低下等を押し上げ前年同期比2.1%増の+332百万円の増加。

売上総利益率は61.5%と前年同期(60.7%)と0.8ポイント増加。売上総利益は同+327百万円増加。

■実質所得の伸び悩みや消費者の物価動向への警戒感などから力強い回復が見られませんでした。

■販管費は、店頭集客力強化のため販売促進企画の実施と既存店の改装を先行させた影響等により、前年同期比+321百万円増加。

■主な経費項目の増減は、販売促進費が前年同期比+140百万円、人件費が同+114百万円、賃借料が同+59百万円など。

■営業利益は同+5百万円増加。売上高営業利益率は0.3%。

■営業外損益は、受取配当金が18百万円減少しましたが、為替差益が40百万円発生したことにより、経常利益は、66百万円となりました。

■特別損失の主なものは、店舗の改装による固定資産除却損の増加 14百万円と減損損失17百万円の増加。

■当期純利益は、法人税均等割りの計上もあり201百万円の損失となりました。

4 既存店売上高の動向 (As-meエステル単体ベース)

既存店売上高増減率(前年同期比)

	上期	下期	通期
2014 / 3	102.5%	105.1%	103.8%
2015 / 3	95.4%	96.4%	95.6%
2016 / 3	102.3%		

5 財政状態

(単位:百万円)

	2015 / 3 (前期)	2015 / 9 (当第2四半期)
流動資産	24,141	23,910
固定資産	9,312	9,347
資産合計	33,454	33,257
流動負債	11,405	11,078
固定負債	8,803	9,444
負債合計	20,208	20,522
株主資本合計	13,233	12,730
その他の包括利益 累計額合計	12	4
純資産合計	13,245	12,735
負債純資産合計	33,454	33,257

【主な財政状態の変動要因】

■流動資産は前期末比△231百万円の減少。主な科目の増減は、売掛金が同△361百万円減少し、棚卸資産が同+26百万円の増加（内、BLOOMは△10百万円減少）、現預金が同+104百万円の増加となった。

■固定資産は前期末比+35百万円の増加。有形固定資産が同+220百万円増加、敷金及び保証金の同△134百万円減少が主因。

■この結果、総資産は同△197百万円の減少。

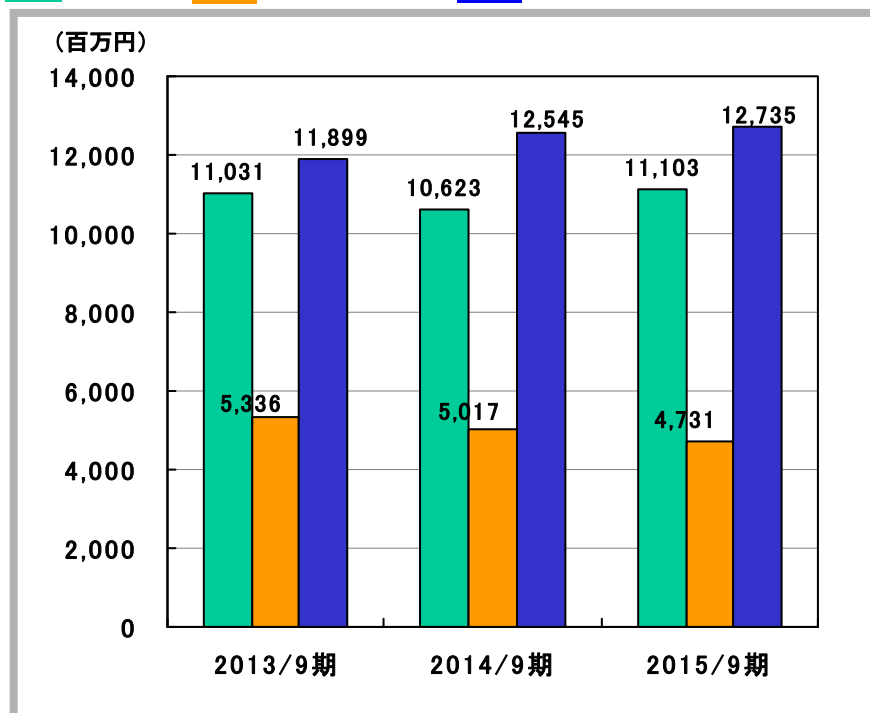
■負債合計は、前期末比+314百万円の増加。主な増加要因は、有利子負債の増加が同+677百万円。一方減少要因は、未払法人税等の同△174百万円の減少と未払金が同△97百万円減少、未払費用が同△59百万円減少したことが主因。

■純資産は、前期末比△510百万円減少。自己資本比率は、2014/9期とほぼ同様の38.3%。（2015/3期より1.3%減少）

6 財務の状況

■ ネット借入金と自己資本の推移

借入金 ネット借入金 自己資本



●借入金は微増、現預金を控除したネットの借入金は40億円台に減少。

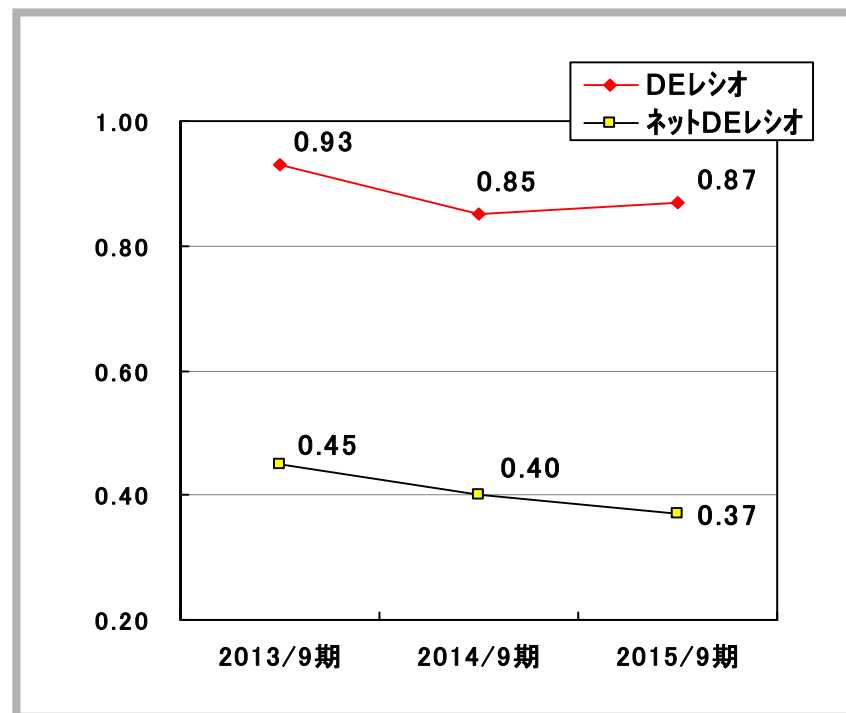
(ネット借入金=借入金-現預金)

(自己資本=株主資本+その他の包括利益累計額)

■ ネットDEレシオの推移

DEレシオ=借入金÷自己資本

ネットDEレシオ=(借入金-現預金)÷自己資本



●DEレシオは前年同期比並み。ネット借入金ベースでは0.3台へ。

7 連結キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2014 / 9 (前期)	2015 / 9
営業活動による キャッシュ・フロー	△255	38
投資活動による キャッシュ・フロー	△433	△306
財務活動による キャッシュ・フロー	△25	372
現金及び現金同等物 の増減額	△716	104
現金及び現金同等物 の期末残高	5,606	6,371

【主なキャッシュ・フローの内容】

【営業活動CF】

(資金増加要因)

減価償却費 313百万円

売上債権の減少 361百万円

減損損失 65百万円 など

(資金減少要因)

法人税等支払額 346百万円

未払消費税等の減少 248百万円 など

未払金の減少 81百万円

以上により営業活動CFは38百万円の増加。

【投資活動CF】

(収入)

敷金保証金の返還 238百万円

(支出)

新規出店、改装等の固定資産の取得 446百万円

敷金保証金の差入 101百万円 など

以上により投資活動CFは306百万円の減少。

【財務活動CF】

(収入)

長期借入金の増加 677百万円(純額)

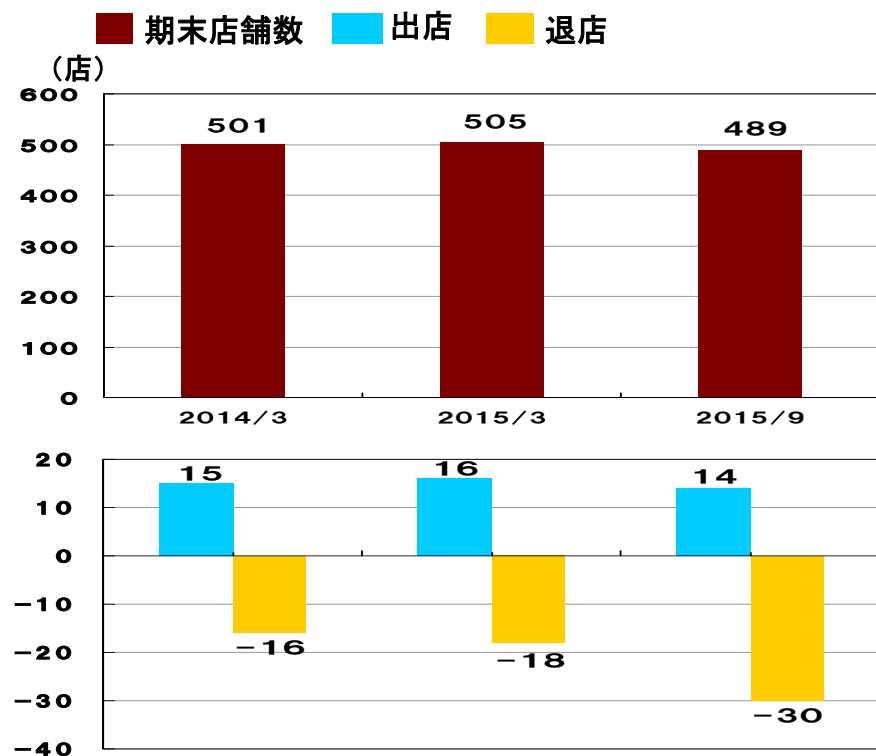
(支出)

配当金支払 301百万円 など

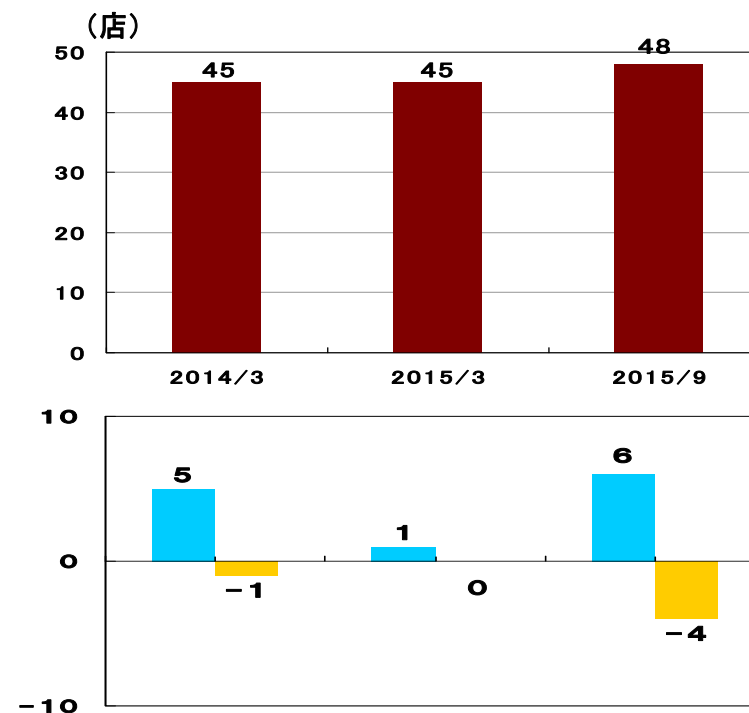
以上により財務活動CFは372百万円の増加。

8 店舗展開の状況

宝飾専門店 『As-meエステール+BLOOM』



メガネ専門店 『キンバレー』



(注) 1.その他海外店舗(宝飾品) 14店(2014/9末)

- ・ベトナム10店(ハノイ4店、ニアチャン3店、ホーチミン3店)
- ・中国3店(杭州1店、上海1店、蘇州1店)
- ・カンボジア1店(プノンペン)

2.BLOOMは、消化仕入契約に基づく百貨店での販売が94箇所含まれております。

9 通期業績予想(連結)

(単位:百万円)

	2015 / 3	2016 / 3 (業績予想)	前期比 増減率
売上高	33,778	34,370	1.8%
営業利益	1,037	1,585	52.8%
経常利益	1,059	1,495	41.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	722	730	1.1%

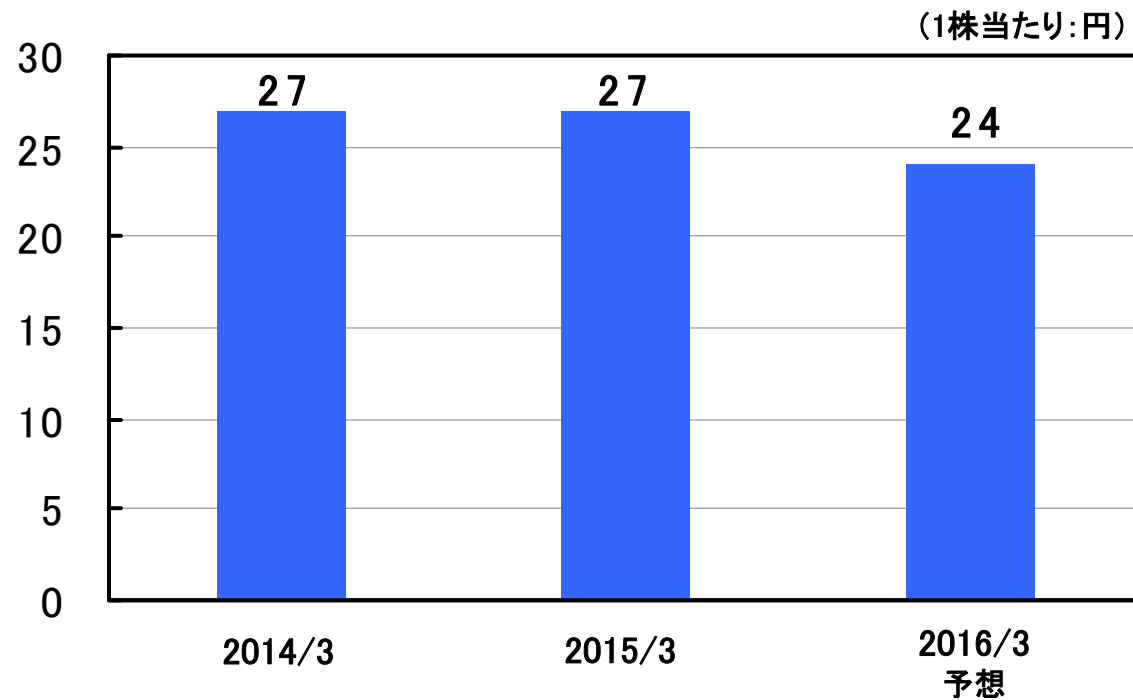
■第2四半期の業績予想については、客単価の減少と販売費増加の影響もあり、売上高及び営業利益が5月に公表した当初予想を下回る見込のため、本年10月に連結業績予想を修正しました。

なお、通期の業績予想については修正しておりません。

■店員教育・顧客管理・SPA機能・商品企画を更に充実し、顧客層を拡大するとともに、売上高総利益率の維持・向上を目指します。

■店舗規模は維持しつつ、継続的にスクラップ・アンド・ビルドを行い、収益力の強化を図ります。

10 配当実績と予定



2014年3月期と2015年3月期の実績は、記念配当3円が含まれております。
今期2016年3月期も24円を予定し、株主様への還元に心がけてまいります。

【お問い合わせ先】

As-me エステール株式会社
管理本部

TEL : 03-5777-5120

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転載などを行われぬようお願い致します。